

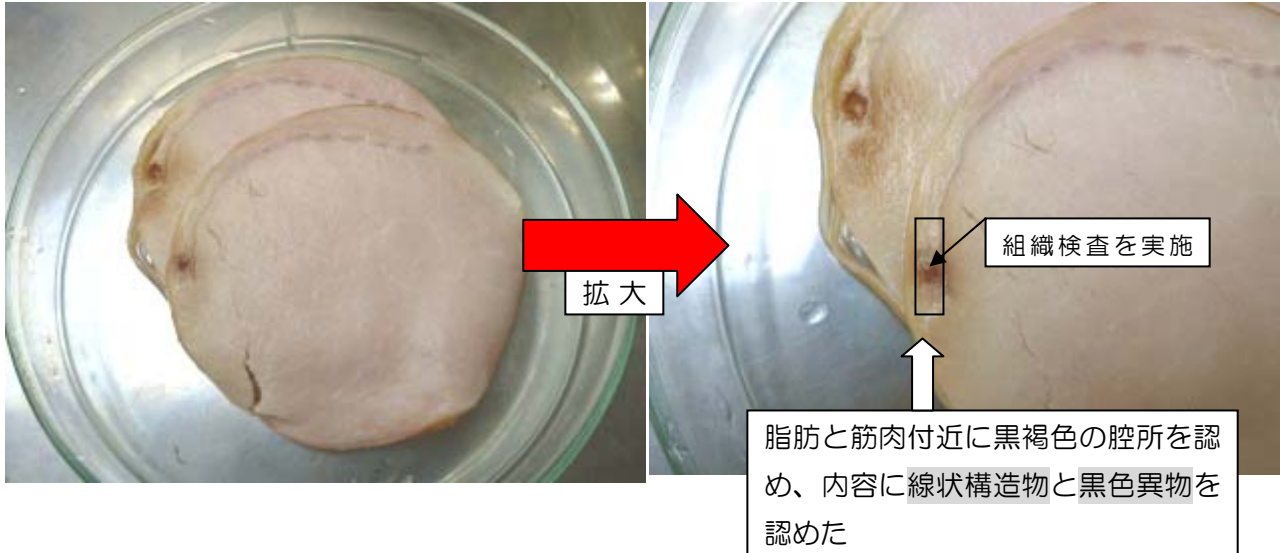
事例37：ロースハム内の異物

品名：ロースハム

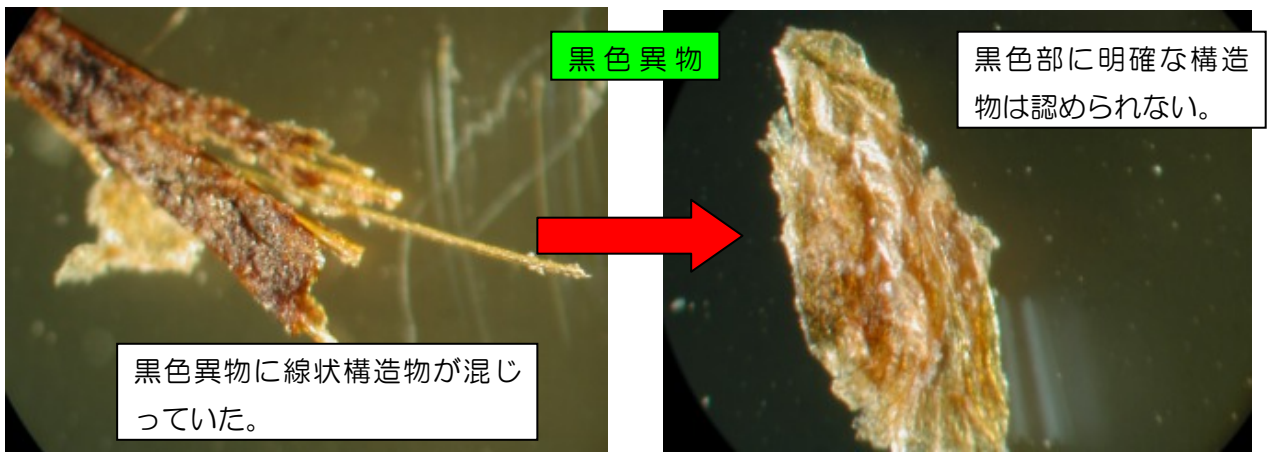
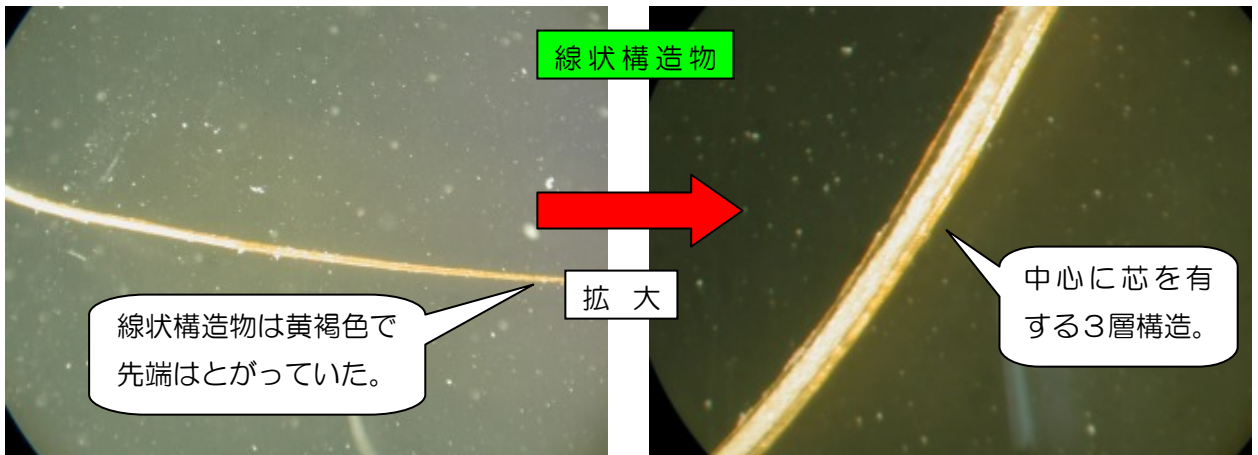
苦情概要：市販のロースハム内に空洞ができ、内部に異物を認めた。

検査方法：病理組織切片（HE 染色）を作成し、組織を観察した。

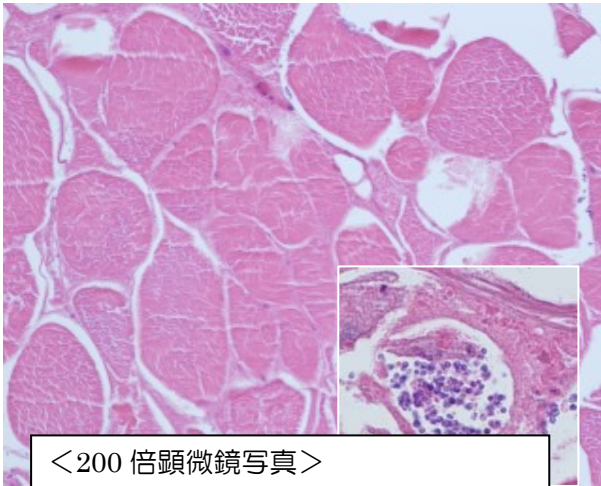
肉眼像



実態顕微鏡像

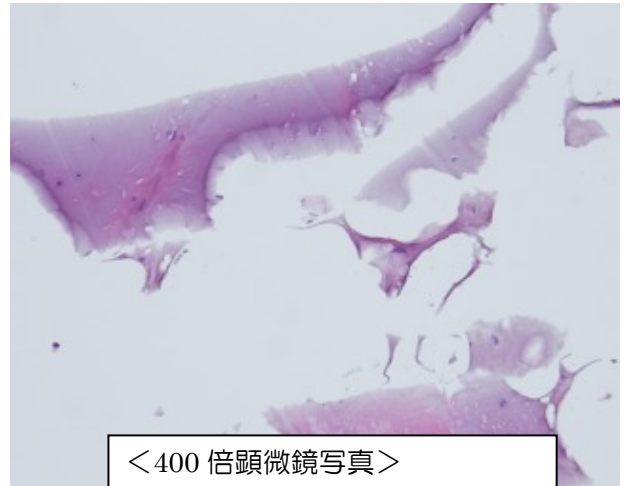


組織検査



<200倍顕微鏡写真>

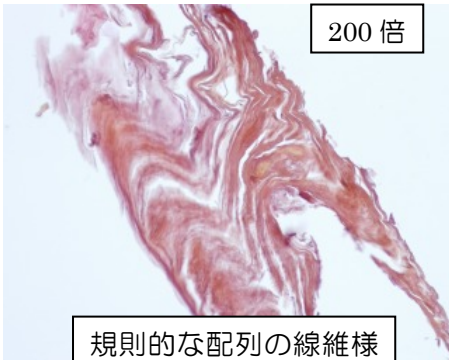
肉の線維に異常は無いが一部に炎症細胞（熱変死と思われる）を認めた。



<400倍顕微鏡写真>

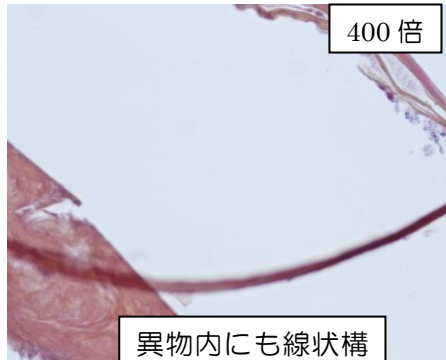
異物を取り囲んでいた被膜層には死んだ細胞が多く認められた。

黒色異物



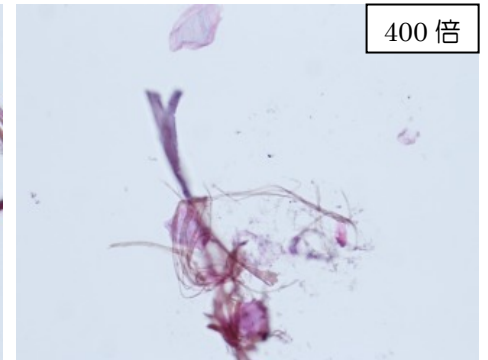
200倍

規則的な配列の線維様構造を認める。



400倍

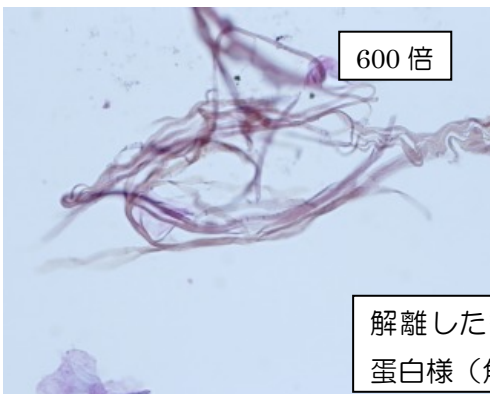
異物内にも線状構造物も含める。



400倍

角化上皮と断片化した線状構造。

線状構造物



600倍

解離した線維は同様にケラチン蛋白様（角化組織）であった。

検査結果

線状構造物； 豚毛
黒色異物 ； 壊死した角化組織と豚毛

生前の毛組織異所形成と異所角化に反応して形成された壊死組織が皮下脂肪内に残存したことが、今回のような肉眼所見となったと推測されます。

毛組織の皮下異所形成はまれに認められます。



参考 過去に認められた同様の異所形成。
皮下組織内に被膜され、豚毛が残存している。

